



ミス津軽コンテスト

ミス津軽コンテストなるものが、昭和二十年代の半ば以降、弘前市で開かれていた。詳しい記録は残っていないが、風俗研究家として知られた井上さんだけに、この種のイベントにはことさらに興味があったらしい。

昭和二十八年度のコンテスト予選通過者を横一列に並べたのがこの写真。本選では左から二人目の女性がミスに選ばれている。十人とも農村の出身。NHKの局長だった井上さんも審査員の一人だった。

「昼は野良で働く彼女たち」と、アルバムには説明がついている。茶髪などおらず、いたって清楚。私服参加のため服装はまちまちだが、スカート丈は全般に長め。当時のファッションを知るうえでも、貴重な資料といってよいだろう。

ポケットに何も入れない夏の服

松川青雅